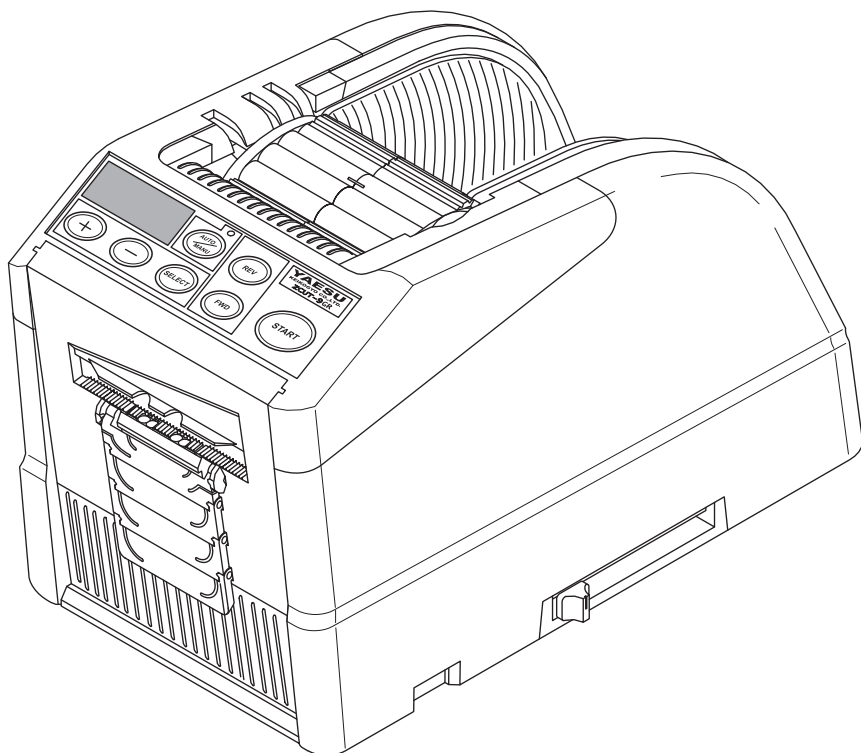


Yaesu

AUTO TAPE DISPENSER

ZUT-9GR

取扱説明書



保証書は本書内に記載されています。

はじめにお読みください

このたびは、ZCUT-9GR型をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本機はZCUT-9型に搭載されている数々の便利な機能はそのままに、メンテナンス性の向上や順送りカット機能の追加など、さらに使い易くなりました。

本機を正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は、すぐ取り出せる所に保管し、必要に応じてご利用ください。

なお、この取扱説明書は保証書を兼ねています。

修理の際に必要なとなりますので、P20の保証書に必要事項をご記入のうえ大切に保管してください。

また、記載事項に不足、誤りがあると保証期間内の故障であっても無償修理が受けられなくなる場合がありますので、ご注意ください。

目次

P3	安全上のご注意
P3-4	記号表示について/警告/注意
P5-6	本体各部名称
P7	テープセット
P8	カット長の設定
P8-9	モード設定
P10	順送りカット機能
P11	カールし易いテープを使用する
P11	細いテープを使用する/テープを2本掛けにする
P11	その他の機能
P12	ブレードユニットの交換
P12	お手入れ
P13	ローラーセット
P14	エラーメッセージ
P15	故障診断
P15	仕様
P16	保証とアフターサービス
P16	修理を依頼されるときは
P20	保証書

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。

いずれもお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

記号表示について

この取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



注意を示します。
記号の中に具体的な内容が描かれているものがあります。









禁止行為を示します。
記号の中に具体的な内容が描かれているものがあります。













行為を強制したり指示したりすることを示しています。
記号の中に具体的な内容が描かれているものがあります。

警告

-  濡れた手で電源プラグの抜き差し、又は本機の操作をしないでください。
感電の原因になります。
-  テープ出口の中に指などを絶対に入れないでください。
思わぬケガの原因になります。
-  回転部分に毛髪などを巻き込まれないように注意してください。
思わぬケガの原因になります。
-  本機は業務用機械です。取り扱い方法を熟知しない人や、特に子供が興味本位に
触れないよう、十分気をつけてください。
思わぬケガの原因になります。
-  ブレードユニットの交換やお手入れ、点検の際は必ず電源プラグをコンセントから抜い
てください。
思わぬケガの原因になります。
-  本機はテープの切断以外の目的に使用しないでください。
思わぬケガや故障の原因になります。

注意

-  本機を濡らしたり、水のかかる場所に設置しないでください。
感電や故障の原因になることがあります。
-  本機の改造、分解は絶対にしないでください。
思わぬケガや故障の原因になります。
-  電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行ってください。
コードを引っ張ると、断線によるショートや感電の原因になります。
-  テープ出口の中に異物を絶対に差し込まないでください。
故障の原因になることがあります。
-  本機を使用している間は、必ず作業者がそばに付いてください。また機械を離れる
時は電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
思わぬケガの原因になります。
-  電源コードを破損するようなことはしないでください。
傷つけ、改造、引っ張り、重いものを乗せる、挟み込む、など電源コードが破損し、
感電、ショート、発火の原因になります。
-  電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全の場合、接触不良による発熱、火災の原因になります。
-  極端に温度や湿度の高い場所やホコリの多い場所での使用は避けてください。
故障の原因になります。
-  安定した水平の場所に設置してください。
ぐらついた台の上などに置くと、製品が落下してケガや故障の原因となることがあ
ります。
-  本機の使用が終了したら、必ずテープを外してください。
テープによっては、巻き癖、ノリの付着等による故障の原因になります。

本体各部名称

操作パネル名称

オート/マニュアルモード
切替ボタン

LED

REVボタン

スタートボタン

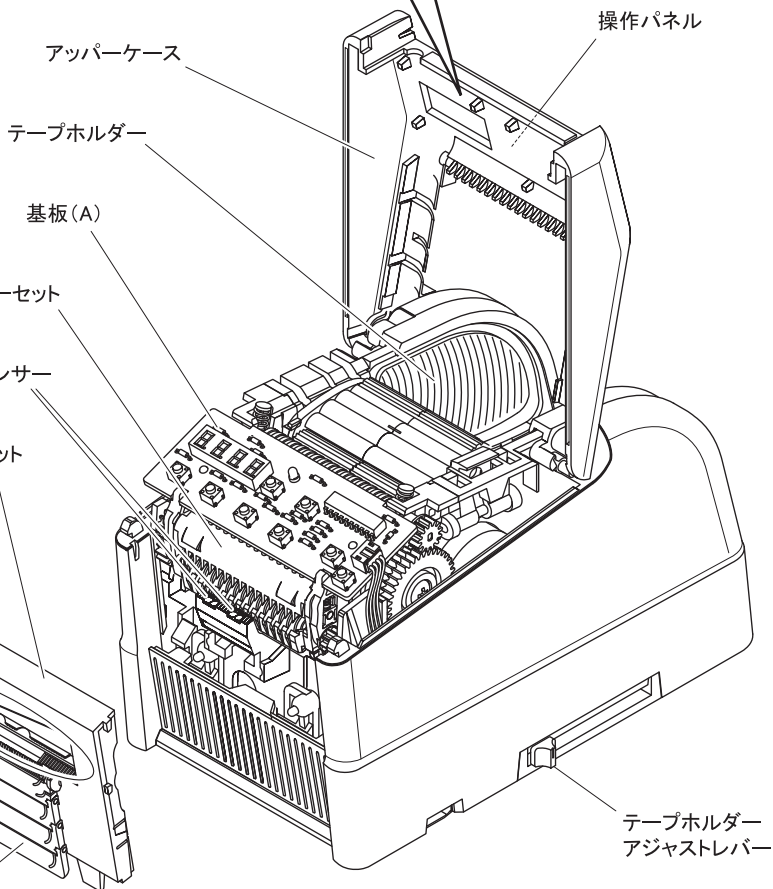
表示部

+ボタン

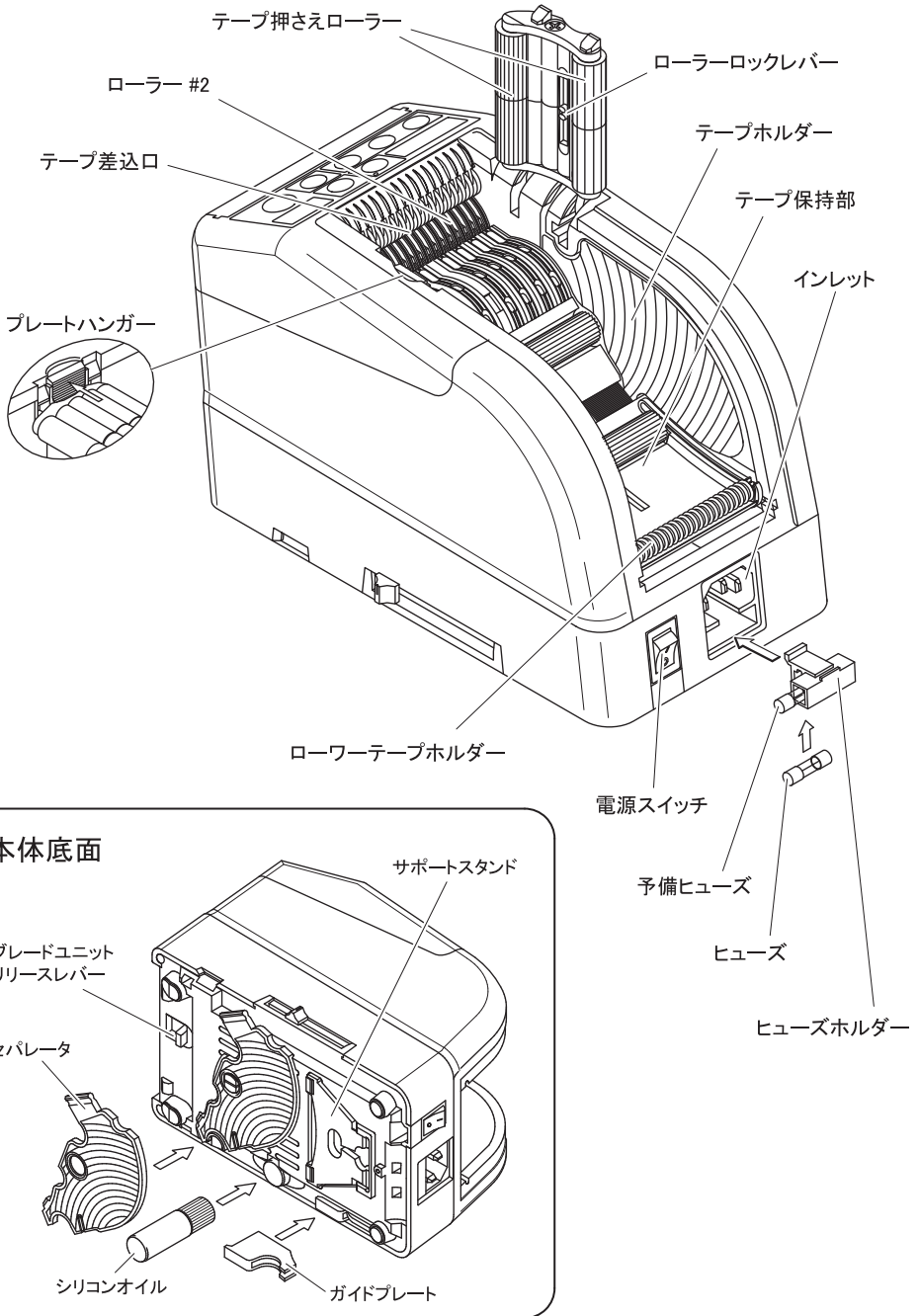
-ボタン

セレクトボタン

FWDボタン

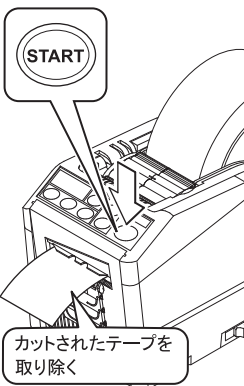
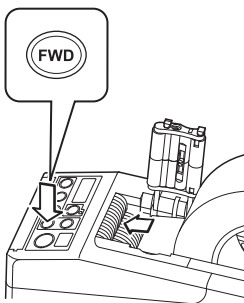
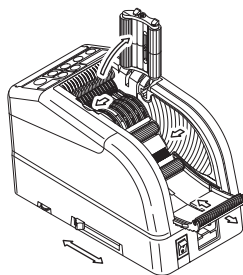
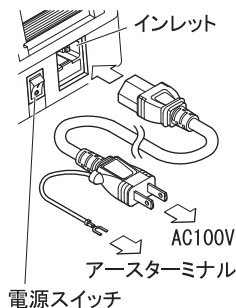


本体各部名称(続き)



テープセット

- 本機に付属のACコードを本体後ろ側のインレットに確実に差し込みます。
- アース線をアースターミナルに接続します。
- 電源スイッチがOFFの位置になっている事を確認した後、電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 電源スイッチをONにします。
 - ・電源スイッチをONにすると起動音が鳴り、表示部にカット長さ設定が表示されます。
 - ・電源スイッチをONにした時は、マニュアルモード設定となっています。
- プレートハンガーを外側に押し、テープ押さえローラーを開けます。
- テープ保持部にテープを乗せます。
- テープホルダーアジャストレバーを前後に動かして、テープホルダーの左右幅をテープ幅に合わせます。
 - ・テープホルダーがテープ側面に接触したら、テープホルダーアジャストレバーを若干戻し、テープがスムーズに回転するようにセットしてください。
 - ・テープ外形が大きく、テープ保持部から落ちそうになった時は、ローラーテープホルダーを適宜引き出してください。
- ローラー #2に粘着面を下向きにしてテープ先端を乗せます。
- FWDボタンを押してテープ出口からテープ先端が出るまで送ります。
 - ・テープの展開力が強い場合は、テープを多めに引き出してテープ差込口に挿入し、FWDボタンを押してください。
 - ・FWDボタンは、ボタンを押している間だけ作動しますので、少しずつテープを送るようにボタンを押す時間を加減しながらテープセットしてください。
- テープをテープ保持部に乗せ直し、テープ押さえローラーを閉めます。
- スタートボタンを押します。
 - ・FWDボタンを操作した後にスタートボタンを押した場合のみ、スタートボタンを押すと同時にカッター刃が作動し、テープ出口から出ているテープをカットします。カットされたテープを取り除いてください。この状態で次ページ以降の各種設定を行なった後スタートボタンを押すと、設定された動作を開始します。



! 短くカットしたテープを取る時はピンセット等をご使用ください。

! テープセットをする時は必ず粘着面を下にしてください。粘着面を上にしてテープセットすると、テープ送り不良や故障の原因になります。

- セットしたテープを引き抜く時はテープ保持部からテープを取り出し、テープを後ろに引きながらREVボタンを押してください。

☆10mm幅以下のテープを使用する場合や、15mm幅以下のテープを2本掛けで使用する場合は、P11を参照してください。

カット長の設定

■表示部がカット長表示になっている事を確認します。

・A～Fのアルファベットとカット長を示す数字が表示されている時、カット長表示となります。カット長表示以外の場合は、セレクトボタンを長押ししてカット長表示にします。(bとdは小文字で表示されます)

■カット長をセットします。

・+ボタンまたは-ボタンを押してカット長をセットします。

・本機は6種類のカット長を設定できます。必要に応じてA～Fのカット長表示をセレクトボタンを押して選択し、カット長をセットします。
(カット長は5mm～999mmの範囲でセットできます)

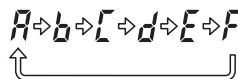
・+ボタン、-ボタンは短く押すと1mmずつ表示が変わり、長押しすると早送りになります。

※ご注意

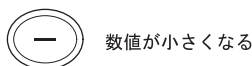
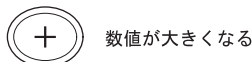
・テープの種類や使用環境により、カットしたテープの長さがセットした数値と同じにならない場合があります。その場合は、カットしたテープの長さを測定し、誤差分を修正してご使用ください。

・bからfは5mm設定から-ボタンを押すと0になりますが、この時はスタートボタンを押してもエラー音が鳴って作動しません。

カット長表示を確認



カット長をセット



モード設定

本機は使用状況に応じて使い方の設定ができます。

以下のモード設定を有効にご利用ください。

マニュアルモード(LED消灯)

■LEDが消灯状態になっている事を確認します。

・LEDが点滅または点灯状態の時は、オート/マニュアル切換ボタンを押してLEDを消灯状態にします。

■スタートボタンを押す毎に1枚ずつテープを送り出してカットし待機します。

オートモード(LED点灯)

■LEDが点滅状態になっている事を確認します。

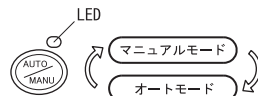
・LEDが消灯している時は、オート/マニュアル切換ボタンを押してLEDを点滅状態にします。

■スタートボタンを押してテープを送り、カットします。

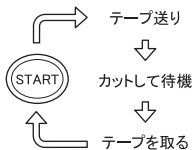
・カットしたテープがテープ出口で待機状態の時LEDが点灯状態になった事を確認します。

・テープ出口で待機しているテープを取ると、自動的に次のテープを送り出してカットし待機します。

オート/マニュアル切換操作

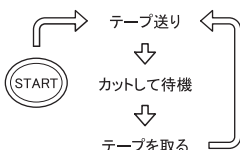


マニュアルモード ● 消灯



オートモード ● 切り換え時点滅

● 正常作動時点灯



Pモード（プリセットモード）

予めカットする枚数をセットしておき、所定の枚数を切り終わるとブザーが鳴ってお知らせします。

このモードは、マニュアル/オートどちらのモードでも使用できます。

このモードは、999枚まで設定できます。

- セレクトボタンを押してA～Fに設定した必要カット長を選びます。
- セレクトボタンを長押ししてLoon表示にします。
- もう一度セレクトボタンを押してプリセットモードにします。
 - ・この時P表示となります。
- +または-ボタンを押して必要カット数を設定します。
- オート/マニュアルモード切換ボタンを押してオート、マニュアルどちらかのモードを選択します。
- スタートボタンを押すとテープを送り出してカットし待機します。
 - ・マニュアルモードの時は、テープを取った後スタートボタンを押して次のテープを送り出してください。
 - ・オートモードの時は、テープを取ると自動的に次のテープを送り出してカットし待機します。
- テープを送り出してカットする毎にカウントダウン表示します。
- 表示が0になると終了音が鳴ります。
 - ・終了音が鳴り終わると設定カット数表示になります。
 - ・オートモードで使用している時は表示が0になり、終了音が鳴り終わった後にテープを取ってください。
 - 終了音が鳴り終わる前にテープを取ると、LEDが点滅表示になります。
 - その時はスタートボタンを押して、テープを送り出してカットしてください。
 - ・作業途中でオートモード⇄マニュアルモード変更の時は、オート/マニュアルモード切換ボタンを押してください。
- Pモードの状態でも電源をOFFにしてもその時の枚数、および設定枚数は記憶されています。

Lモード（ループモード）

予めカットする枚数をセットしておき、スタートボタンを押すと所定のカット枚数を切り終わるまで停止する事なく連続動作します。

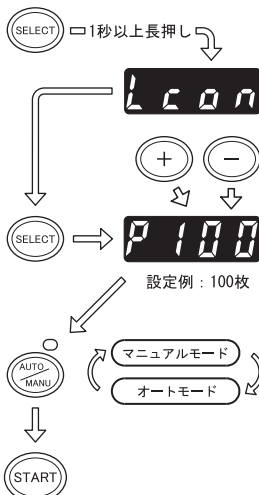
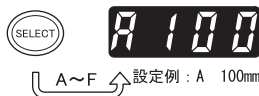
このモードは、999枚まで設定できます。

- セレクトボタンを押してA～Fに設定した必要カット長を選びます。
- セレクトボタンを長押ししてLoon表示にします。
- +または-ボタンを押して必要カット数を設定します。
 - ・100単位でカット数をセットする時は、Loon表示の状態でもオート/マニュアルモード切換ボタンを押してください。スイッチを押す毎に100ずつ繰り上がります。
 - さらに1の桁、10の桁をセットしたい時は、+ボタン、-ボタンを操作してセットしてください。
- スタートボタンを押すとカウントダウン表示しながら連続カットします。
 - ・表示が0になると終了音が鳴って停止します。
 - ・終了音が鳴り終わると設定カット数表示になります。
 - ・途中で一時停止したい時はスタートボタンを押してください。

ご注意：Lモードの状態でも一時停止した後、電源をOFFにしてもその時の枚数、及び設定枚数は記憶されていますが、セレクトボタンを長押ししてカット長設定にすると残りの枚数、および設定枚数は消去されます。

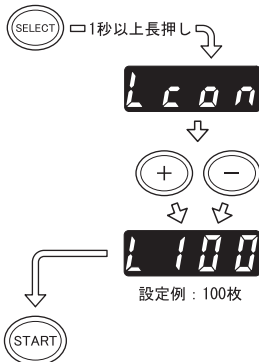
Pモード操作

カット長を確認



Lモード操作

カット長を確認



順送りカット機能

予めセットしたカット長をAからFまで順番にカットする機能です。

下図のように、動作はエンドレスとなります。

この機能は、どのモードでも併用することができます。

■7ページの手順でテープをセットします。

■AからFまで順番にカットしたい長さをセットします。

■余ったカット長設定部はカット長を0にセットします。

・0にセットすると、0セット部をスキップして動作します。

■最初にスタートさせたいセット長を表示します。

■オート/マニュアルボタンを1秒以上長押しします。

・オート/マニュアルボタンを長押しするとブザーが鳴り、アルファベット表示の右下に「・」が点灯します。

■オート/マニュアルボタンを押して、オートモード、マニュアルモードを選択します。

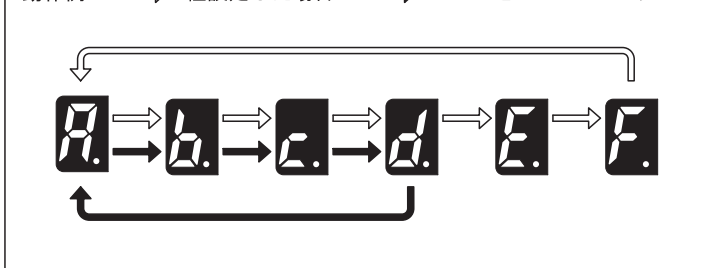
■スタートボタンを押すと、表示された長さをカットして待機します。

・マニュアルモードの時、カットされたテープを取ると次にカットされるカット長さを表示します。

・オートモードの時、カットされたテープを取ると次のカット動作に移るとともに次のカット長さを表示します。

■順送りカット機能を解除する時はオート/マニュアルボタンを長押しします。「・」表示が消えた事を確認してください。

動作例 ⇐⇒ 6種設定した場合 → E・F・を0セットした場合



■Pモード、Lモードと併用する時は、以下の手順でセットします。

・上記の順送り機能をセットしたらセレクトボタンを長押ししてL.con表示にします。

・Pモードで使用する時は、もう一度セレクトボタンを押してP.表示にします。

カット枚数をセットし、スタートボタンを押します。

枚数表示がゼロになるまで順送りでカットします。

・Lモードで使用する時はL.con表示の時に+、-ボタンを押してカット枚数をセットし、スタートボタンを押します。

枚数表示がゼロになるまで順送りでカットします。

■Pモード、Lモード表示にした後で順送り機能にしたい時は、オート/マニュアルボタンを長押ししてください。

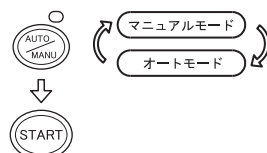
カット長をセット



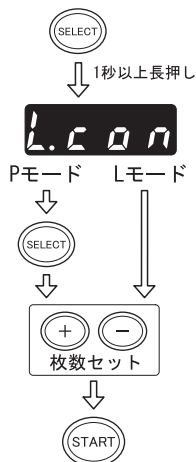
順送り機能セット



オート、マニュアルモード
セット

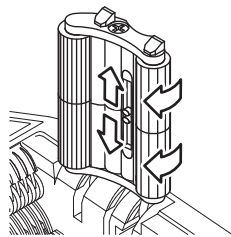


Pモード、Lモードと併用



カールし易いテープを使用する

- プレートハンガーを外側に押し、テープ押さえローラーを開けます。
 - ローラーロックレバーを外側の位置にします。
 - テープに当たる側のローラーを回転がロックするまで回します。
 - テープ押さえローラーを閉めます。
- ・テープの種類や条件によっては引き出されるテープの長さに変化する場合がありますので、予めテストの上、誤差を修正してお使いください。



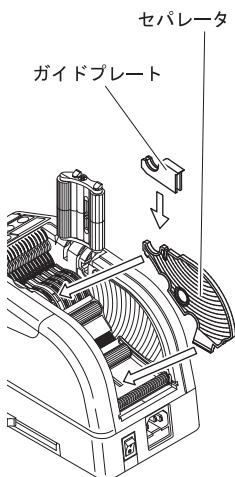
細いテープを使用する／テープを2本掛けにする

- 15mm巾以下のテープを使用する場合はセパレータを使用してください。
また、10mm巾以下のテープを使用する場合はセパレータにガイドプレートを取り付けて使用してください。
- 25mm巾以下のテープは、2本掛けで使用することができます。

- 本体底部にあるセパレータを外します。
 - プレートハンガーを外側に押し、テープ押さえローラーを開けます。
 - セパレータをテープ保持部の中央にある溝2箇所に差し込みます。
 - 10mm巾以下のテープを使用する時は、セパレータにガイドプレートを取り付けて使用します。
- ・本体底部にあるガイドプレートを外してセパレータに取り付けます。
- テープ保持部にテープをセットし、テープホルダーアジャストレバーを前後に動かして、テープホルダーの左右幅をテープ幅に合わせます。
 - テープセット、モード設定を行います。
- ・オートモードの時に2本掛けで使用する場合、テープ出口で待機しているテープの両方を取ると、テープを送り出してカットし待機します。

※ご注意

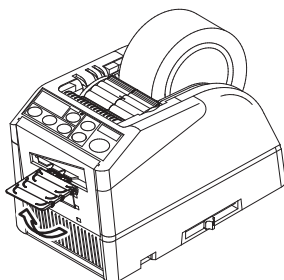
- ・セパレータ、及びガイドプレートを使用しない時は本体底部のホルダーに戻し紛失しないように注意してください。



その他の機能

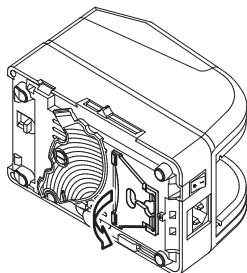
テープサポート

テープの種類や作業内容により、テープサポートを起こして使用してください。



サポートスタンド

テープの種類や作業内容により、サポートスタンドを起こし、本体を下向きにして使用してください。



ブレードユニットの交換

■本機のブレードはユニット交換となります。

- ・電源スイッチをOFFにします。
- ・ブレードユニットリリースバーを手前に引き、ブレードユニットを引き上げるように取り外します。
- ・新しいブレードユニットの下側ブレード刃面が、ブレードユニットのテープ出口開口部下縁と同じ位置にある事を確認します。
- ・ブレードユニットの下側ブレードがブレードユニット開口部下縁と同じ位置にない時は、ブレード下の穴にドライバー等を差し込んで下端まで押し下げてください。
- ・ブレードユニットを本体に差し込みます。その際、ブレードユニットが確実に固定されるよう、しっかり押し込んでください。

お手入れ

■ブレードのクリーニング

テープの種類によってはテープの粘着剤がブレードにこびり付くことがあります。その場合は、ブレードユニットを本体から取り外してクリーニングしてください。

- ・電源スイッチをOFFにし、ブレードユニットを本体から取り外します。
- ・ウェスや綿棒に少量のアルコール等を塗布し、粘着剤を拭き取ります。
- ・ブレードユニットを本体に取り付けます。

■ブレードユニットの注油

本機の作動を円滑にするため定期的に注油してください。

- ・電源スイッチをOFFにし、ブレードユニットを本体から取り外します。
- ・ブレードユニット裏面にある注油口からシリコンオイルを適量しみ込ませます。
- ・下刃ガイドにシリコンオイルを少量塗布します。
- ・ブレードユニットを本体に取り付けます。
- ・注油口の外に付着したオイルは綺麗なウェス等で拭きとってください。
- ・オイルの付け過ぎに注意してください。
- ・ご使用になる前に必ずテストカットしてください。

■センサー周辺

テープ出口の下にあるセンサー開口部が塞がれてしまうと、テープの有無を検知出来なくなります。

- ・センサー周辺は常に綺麗にしてください。
- ・センサー開口部内にテープの切り屑等が入っていたら、センサー本体にキズを付けないよう注意して切り屑を取り除いてください。

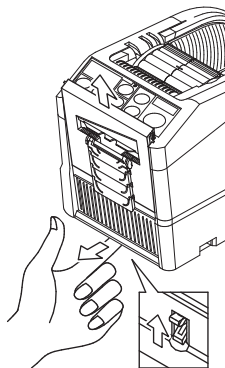
■ローラーセット

テープの糊カスがローラーに付着している時は、P13の要領でローラーセットを本体から外して清掃します。

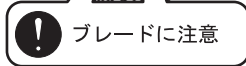
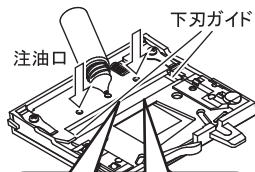
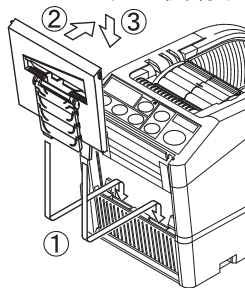
■本体のクリーニング

中性洗剤を適量入れた水にウェスを浸し、固く絞って本体を軽く拭いてください。溶剤は、絶対に使用しないでください。

ブレードユニットの取り外し

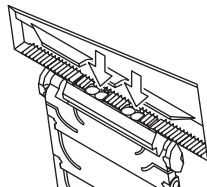


ブレードユニットの取り付け



ブレードに注意

センサー部取扱い注意



ブレードユニットの交換やメンテナンスを行う際は、ブレードに絶対触らないようご注意ください。

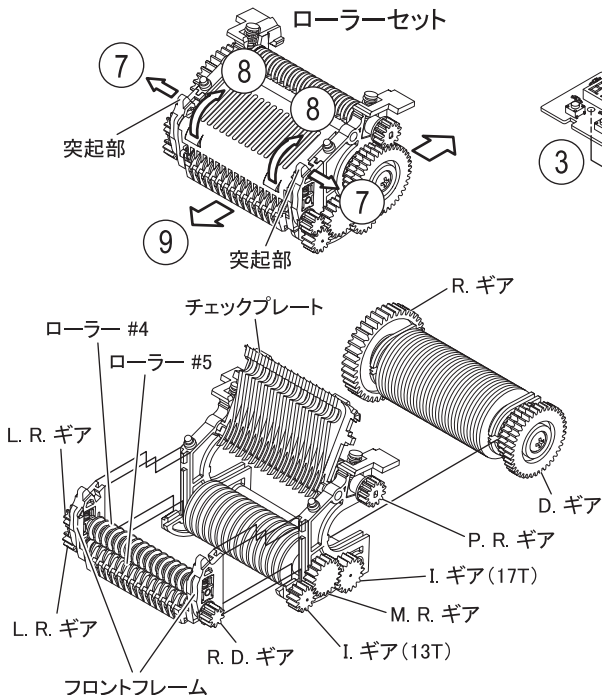
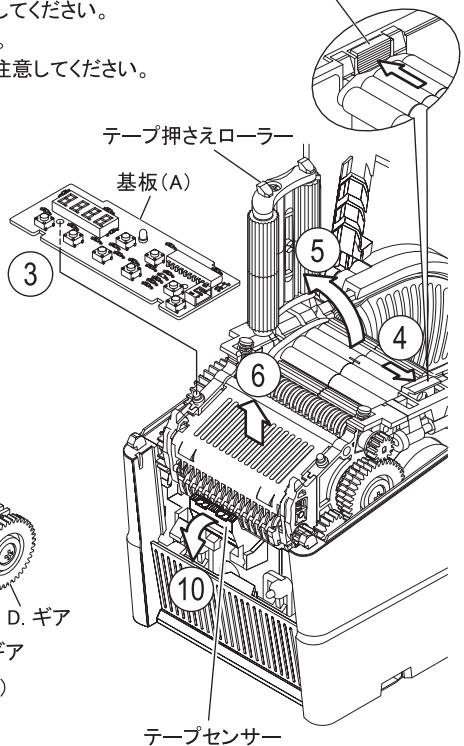
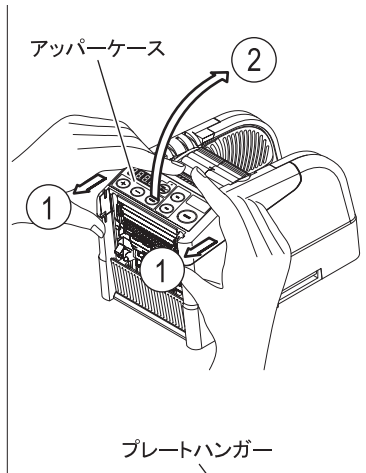
ローラーセット

テープ詰まりが生じた時に、工具なしでローラーセットを取り外して状態を確認することができます。
また、テープの糊カスをきれいに除去できるので、安定した性能を維持できます。

- 電源スイッチを切り、電源コードを外します。
- ブレードユニットを外します。
- 以下の要領で作業します。
 - ①アッパーケースを手前に引き出します。(2mm程度)
 - ②アッパーケースを手前に引いた状態で持ち上げ、アッパーケースを開けます。
 - ③基板(A)を外します。
 - ④プレートハンガーを押して⑤テープ押さえローラーを開けます。
 - ⑥ローラーセットを、引き上げる要領で外します。
- フロントフレームを取り外す時は以下の要領で作業します。
 - ⑦突起部を左右に広げ、その状態を保持します。
 - ⑧チェックプレートを開けます。
 - ⑨フロントフレームを外します。
- ⑩テープセンサーを前側に倒した後、上記手順の作業を行う事で、ローラーセットを本体から外す事なくフロントフレームを脱着できます。
- 組み立てる時は、外した時と逆の手順で組立てます。

※ご注意

- ★ローラーセットを本体から外した時、ギアの脱落に注意してください。
- ★組み立てる時は部品を間違えないよう注意してください。
- ★基板(A)に接続されているコードを部品に挟まないよう注意してください。



エラーメッセージ

本機を使用中にブザーが鳴って停止した場合、以下のエラーメッセージを表示します。
その場合は、エラーの原因を取り除いた後通常の手順に従って再度テープをセットし直してください。

E-02 ブレード位置エラー

テープがブレードの間に挟まった時やブレードユニットが確実にセットされていない時など、ブレードが動作の途中で止まってしまった時に表示されます。

- ・電源スイッチをOFFにします。
- ・ブレードユニットリリースレバーを手前に引いて、ブレードユニットを本体より取り外します。
- ・電源スイッチをONにします。
- ・スタートボタンを押します。(ブレード作動機構が待機位置に移動します)
- ・FWDボタンを押して一度テープを送り出し、ローラーセットとブレードユニットの間にあるテープをハサミなどで切ります。
- ・REVボタンを押してテープをバックさせ、テープ送り機構よりテープを抜き取ります。
- ・ブレードユニットを清掃し、下刃ガイドにブレードオイルを少量塗布します。
- ・下側ブレードを下端の位置にした後、ブレードユニットを本体に取り付けます。
- ・ブレードユニットを本体に取り付ける際は、ブレードユニットが確実に固定されるようしっかり押し込んでください。
- ・通常の手順に従ってテープをセットし直してください。

E-03 モーター停止

テープを送っている時に、モーターに過負荷がかかって停止した場合に表示されます。

- ・スタートボタンを押してエラー表示を解除します。
- ・REVボタンを押してテープをバックさせ、ローラーセットよりテープを取り出します。
- ・カット刃周辺やローラーセットをよく確認し、切り屑等をピンセット等で取り除きます。(必要に応じてローラーセットを外して清掃します)
- ・通常の手順に従ってテープをセットし直してください。

E-02

電源スイッチをOFFにする




ブレードユニットを取り外す




電源スイッチをONにする



 ブレード作動機構を待機位置に移動




 テープを送り出す



ローラーセットとブレードユニットの間のテープを取る



 テープ抜き取り




ブレードユニット清掃・取付け



テープセット

E-03

 エラー解除



 テープ取り出し



ローラーセットをチェックする
切り屑等を取り除く



テープセット



エラーの原因を取り除く際、ブレードには絶対に触れないようご注意ください。



前記エラーの原因を取り除いても作動しない時、又は上記エラーメッセージが表示されない状態で本機に異常が発生した場合は、速やかに電源スイッチをOFFにし、使用を中止してください



展開時に数1000Vの強い静電気が発生するテープは使用しないでください。
故障の原因になります。

故障診断

故障と判断する前に、以下の項目をチェックしてください。

電源スイッチをONにしても動かない	ACコードが外れている ヒューズが断線している	コードが確実に差し込まれているか確認してください。 新しいヒューズに交換してください。 ただし、頻繁にヒューズが切れる時は直ちに使用を中止してください。
テープを取っても次のテープが出て来ない (オートモード時)	マニュアルモードになっている センサーの上に異物が乗っている テープがセンサーの上を通過していない センサーの至近距離に光源がある 反射率が極端に低いテープを使用している	希望のモードにセットしてください。 異物を取り除いてください。 幅が25mmまでのテープを使用する時はセパレータを使用してください。 光源からの光が直接センサーに当たらないようにしてください。 テープの種類や使用環境によっては、オートモードで使用出来ないテープがあります。
ブレードの動作がおかしい	ブレードユニットが正常な位置にセットされていない	ブレードユニットが確実に取り付けられているか確認してください。
テープの長さが設定値と違う	展開力が強いテープを使用している 滑りやすいテープを使用している 伸縮テープを使用している	テストカットして誤差を修正してください。
テープがカールする	本体がアースされていない ローラーロックを使用していない	電源コードのアース端子をアースしてください。 テープ押さえローラーをロックしてください。



上記チェックをしても動作に異常がある時は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社にお問い合わせください。

仕様

電源	AC100 V 50/60Hz
入力電圧範囲	±5%
消費電力	25 W
寸法	116 W x140 H x213 D (mm)
重量	1.6kg
材質	ABS樹脂
切断可能テープ幅	6～60 mm (注1)
切断可能送り長さ	5～999 mm (注2)
テープ送り速度	220 mm/秒 (クラフトテープ) 54枚/分 (クラフトテープ100mmカット時)
最大テープ外径	Φ300 (注3)
付属品	電源コード 2Aヒューズ (ACインレット内蔵) セパレータ ガイドプレート シリコンオイル

※ 注1)、注2)、注3)につき、テープの種類、使用状況によっては使用できない場合があります。

※ 本製品は、改良のため予告なしに仕様変更する場合があります。予めご了承ください。

保証とアフターサービス

保証書

この製品には保証書を添付しております。保証書は必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

保証期間はお買い上げの日から6ヶ月間です。一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書をご覧ください。

修理に関するご相談及びご不明な点は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

「故障診断」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または当社にお問い合わせください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

保証期間中は

保証期間中は保証書の規定に従って、お買い上げの販売店または当社にて修理をさせていただきます。修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎているときは

保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理の時に必要な情報

トラブルの状況をできるだけ詳しく書いたメモを修理品と一緒にお送りください。



<http://www.yaesu1965.com/>

20

20F26

キリトリ線

保証書

製品型名 Z CUT-9GR		製造番号
お客様	お名前	
	ご住所	
お買い上げ日		販売店名・印
年 月 日		
保証期間		
本体:	6ヶ月	

お客様の正常な使用において万一故障した場合には、本書裏面に記載の保証規定により無料修理させていただきます。

- 修理は、本保証書を添えてお買い上げ販売店または、当社にご相談ください。
- 本保証書はお買い上げ年月日、販売店名の記載捺印のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。
- 本保証書は再発行しません。大切に保管してください。
(裏面をご覧ください。)

ヤエス軽工業株式会社

〒120-0041
東京都足立区千住元町39-8
TEL: 03-3888-8751
FAX: 03-3888-1592